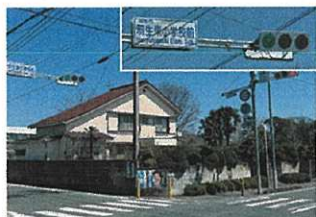


自治会を中心とした地元の要望により実現！

県道羽生外野栗橋線(北部幹線)の三つの交差点に名前が付き看板が設置されました。



羽生東小学校前交差点(藤井上組)



今泉交差点(今泉)



蓮台寺前交差点(三田ヶ谷)

イネカメムシ対策事業《予算:1,488万3千円》が決定

昨年、羽生市を含む県東部地区において大きな被害を出したイネカメムシの防除に対応する新規予算が決定しました。



イネカメムシの成虫



イネカメムシによる斑点米(被害)

- (1) 広域防除への支援：1,250 万円
ドローンや無人ヘリを利用したイネカメムシの広域防除に取り組む団体等に対して、防除に要する経費の一部を助成し、各地域での広域防除の体制を整備する。
- (2) 防除体制充足の支援：238 万 3 千円
県内各地できめ細かな防除を実施するため、県農林公社に対してドローンによる防除業務に必要な費用を助成し、防除体制の充足を図る。



自民党県議団の抱える問題点や埼玉県の問題などをリアルタイムで取り上げています。

政治討論番組
『文化人放送局』

コメンテーター
として出演中!



フォロワー2.2万人を突破! 県議No.1!

埼玉県議会議員 諸井真英 の日々の活動は SNS でご覧いただけます。

日本を、地域をもっと強く、豊かに、成長させます!



埼玉県議会議員

もろい まさひで

諸井 真英

諸井 真英 県政事務所
〒348-0053 羽生市南7-18-10
TEL. 048-561-9666
FAX. 048-561-9670
team193@gmail.com
https://www.libme/moroi-japan
@moroi-japan

令和7年 新年度を迎えて



県議会予算特別委員会で質疑を行う。

皆様には、日頃より温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。早いもので今任期も2年が過ぎ、県議会議員として19年目の春を迎えました。

昨年10月に発足した石破内閣は衆院選で過半数割れ、トランプ政権とは真逆の外国人優遇政策や時代遅れの多様性推進、外交では米国にまでもに相手されず中国寄りの姿勢を続け、多くの国民が望む減税には応じず増税やむなしとの姿勢で経済も日本の地位も低迷し、支持率の低下に歯止めがかからない状況です。

一方、今年1月にトランプ大統領が就任した米国では、『アメリカ第一主義』を掲げ「不

法移民の退去』『LGBT推進などい過ぎた多様性の廃止』を強力に推進するほか、政府効率化省(DOGE)により無駄な省庁、事業の廃止や大胆な減税と規制緩和、また輸入品への関税を課すなど強いリーダーシップによる改革が行われております。

埼玉県内においては不法滞在外国人による犯罪の増加やマナー違反による治安の悪化、自治体負担の増加が改めてクローズアップされた一年となったほか、八潮市で起きた水道管破損の復旧、豪雨被害やイネカメムシによる米作への被害、物価高騰対策などに取り組んでまいりました。

また、県民の声を聞かず一方的に県立別学高校共学化を推進する自民党県議団や県教育委員会に対し反対の意思を明確にした上で様々な活動を行ってまいりました。

私自身、昨年自民党県議団を離脱後、政治評論番組『文化人放送局』や『あさ8』、『デイリー WILL』『産経新聞』など多くのメディアに出演し、コメントが取り上げられるなど様々な発信を行ってきたところです。

本年度は、より一層「暮らしの安心」と「未来への希望」が実感できる埼玉県、そして日本の実現に向けて全力で取り組んでまいります。引き続き不法外国人問題に取り組むほか、インフラ整備を中心とした防災・減災対策、そして地域医療体制の強化など、皆様の声を大切にしながら、実効性ある政策を推進してまいります。

これからも県政の動きや私の活動報告を分かりやすくお伝えしてまいります。皆様の暮らしに直結した情報を丁寧にお届けする所存です。今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

令和7年 春

埼玉県議会議員 諸井 真英

令和7年度 地元・羽生市内の主な県事業

令和7年度、予算を確保することができました羽生市内の主な県事業(インフラ整備等)をご報告します。

もっと暮らしやすい羽生市へ!



県土整備部

令和7年度当初予算

路線名等	事業内容
●羽生外野栗橋線(稲子)	交通安全施設整備事業(L=510m、W=7.6(12.0)m)
●上新郷玉線(上新郷)	交通安全施設整備事業(L=520m、W=7.0(12.0)m)
●新郷停車場線(上新郷)	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=130m、W=7.0(12.0)m)
●加須羽生BP(国道125号)	道路改築(L=8,800m、W=13.0(23.5)m)
●加須羽生BP(国道125号)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=8,800m、W=13.0(23.5)m)
●鴻巣羽生線	舗装道整備(舗装修繕、W=6.7m、L=135m)
●羽生外野栗橋線	舗装道整備(舗装修繕、W=6.0m、L=280m)
●羽生栗橋線(北萩島その1)	舗装道整備(舗装修繕、W=7.3m、L=280m)
●佐野行田線	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=350m)
●羽生栗橋線(北萩島その2)	舗装道整備(舗装修繕、W=7.3m、L=420m)
●国道125号	舗装道整備(舗装修繕、W=6.75m、L=450m)
●今泉館林線	舗装道整備(舗装修繕、W=7.5m、L=280m)
●国道125号	道路環境整備(防草対策、L=400m)
●羽生停車場線	電線地中化(道路)整備(支障物件移設)
●羽生停車場線	道路構造維持事業(電線共同溝本体工)
●砂山1号橋(国道122号)	橋りょう修繕(ひび割れ補修)
●神戸陸橋(国道125号)	橋りょう修繕(耐震補強)
●羽生陸橋(羽生栗橋線)	橋りょう修繕(耐震補強)
●中川	河川改修(測量設計、調節池整備工、用地買収)
●新郷停車場線(上新郷)	自転車歩行者道整備(L=130m、W=7.0(12.0)m)

令和6年度2月補正予算(国の補正対応分)

路線名等	事業内容
●上新郷玉線(上新郷)	交通安全施設整備事業(L=520m、W=7.0(12.0)m)
●羽生外野栗橋線(稲子)	交通安全施設整備事業(L=510m、W=7.6(12.0)m)
●加須羽生BP(国道125号)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=8,800m、W=13.0(23.5)m)
●羽生栗橋線(北萩島)	社会資本整備総合交付金(維持)事業(舗装修繕、W=7.3m、L=160m)
●中川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(橋梁架換工、測量)

農業基盤整備事業(農林部)

令和7年度当初予算

事業箇所名	事業概要
●藤井下組(第2期/藤井下組)	農地中間管理機構農地耕作条件改善事業(区画整理、6.2ha)
●上須戸堰(熊谷市上須戸)	農地防災事業(河川防災/付帯工1式)

都市整備部

令和7年度当初予算

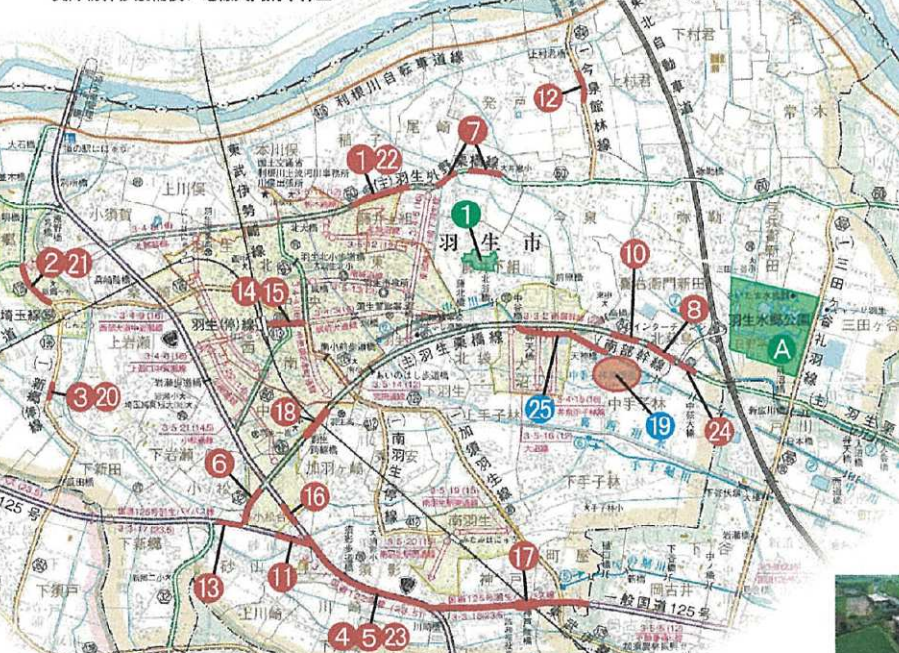
事業箇所名	事業概要
●羽生水郷公園	公園等施設整備(防犯カメラ設置工、設計) 公園等施設管理(公園等施設修繕(中長期)/排水ポンプ設備更新、 深井戸ポンプ改修工事設計、水生植物園ほか木道及び置岸改修設計、 水族館電気設備等更新工事設計)



14 15 一般県道羽生停車場線・主要地方道羽生外野栗橋線



●電線地中化(道路)整備
令和7年度
・支障物件移設償、電線共同溝本体工



19 25 一級河川中川(上流工区)

令和6年度(補正) 弁天橋橋りょう架換え 河川台帳整備
令和7年度 調節池の整備 用地買収及び補償、測量設計



弁天橋(架換え前:18.0m⇨架換え後:36.2m)

1 22 主要地方道羽生外野栗橋線(稲子地内)



令和6年度(補正)
・物件調査
令和7年度
・物件調査、鑑定評価

4 5 23 一般国道125号(加須羽生バイパス)



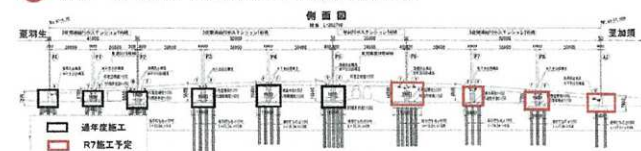
●4車線化区間(県道三田ヶ谷礼羽線~国道122号)
令和6年度(補正)
・4車線化工事
令和7年度
・4車線化工事

●6車線化区間(国道122号・国道125号重用区間)
令和6年度(補正)
・6車線化工事 用地買収・補償
令和7年度
・6車線化工事 用地買収・補償



●神戸陸橋(Ⅱ期線・4車線化)
《橋長:262.72m/幅員:11.75m》
令和6年度(補正)
・上部工(東武鉄道施工委託)
・橋面舗装工、照明工
令和7年度
・工事ヤード借地料

17 神戸陸橋(一般国道125号)耐震補強



●神戸陸橋(Ⅰ期線)《橋長:262.75m/幅員:10.75m》
令和6年度(補正)及び令和7年度 橋脚補強、落橋防止

自治会を中心とした地元の要望により実現！

県道羽生外野栗橋線(北部幹線)の三つの交差点に名前が付き看板が設置されました。



羽生東小学校前交差点(藤井上組)



今泉交差点(今泉)



蓮台寺前交差点(三田ヶ谷)

イネカメムシ対策事業《予算:1,488万3千円》が決定

昨年、羽生市を含む県東部地区において大きな被害を出したイネカメムシの防除に対応する新規予算が決定しました。



イネカメムシの成虫



イネカメムシによる斑点米(被害)

- (1) 広域防除への支援: 1,250 万円
ドローンや無人ヘリを利用したイネカメムシの広域防除に取組む団体等に対し、防除に要する経費の一部を助成し、各地域での広域防除の体制を整備する。
- (2) 防除体制充足の支援: 238 万 3 千円
県内各地できめ細かな防除を実施するため、県農林公社に対してドローンによる防除業務に必要な費用を助成し、防除体制の充足を図る。



政治討論番組
『文化人放送局』

コメンテーター
として出演中!



自民党県議団の抱える問題点や埼玉県の課題などをリアルタイムで取り上げています。



フォロワー2.2万人を突破! 県議No.1!

埼玉県議会議員 諸井真英 の日々の活動は SNS でご覧になれます。

日本を、地域をもっと強く、豊かに、成長させます!



県議会
ニュース



埼玉県議会議員

もろい まさひで

諸井 真英

諸井 真英 県政事務所
〒348-0053 羽生市南7-18-10
TEL. 048-561-9666
FAX. 048-561-9670
team193@gmail.com
https://www.fb.me/moronojapan
@moronojapan

令和7年 新年度を迎えて



県議会予算特別委員会で質疑を行う。

皆様には、日頃より温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。早いもので今任期も2年が過ぎ、県議会議員として19年目の春を迎えました。

昨年10月に発足した石破内閣は衆院選で過半数割れ、トランプ政権とは真逆の外国人優遇政策や時代遅れの多様性推進、外交では米国にまともに相手されず中国寄りの姿勢を続け、多くの国民が望む減税には応じず増税やむなしとの姿勢で経済も日本の地位も低迷し、支持率の低下に歯止めがかからない状況です。

一方、今年1月にトランプ大統領が就任した米国では、『アメリカ第一主義』を掲げ『不法移民の退去』『LGBT推進などいき過ぎ

た多様性の廃止』を強力に推進するほか、政府効率化省(DOGE)により無駄な省庁、事業の廃止や大胆な減税と規制緩和、また輸入品への関税を課すなど強いリーダーシップによる改革が行われております。

埼玉県内においては不法滞在外国人による犯罪の増加やマナー違反による治安の悪化、自治体負担の増加が改めてクローズアップされた一年となったほか、八潮市で起きた水道管破損の復旧、豪雨被害やイネカメムシによる米作への被害、物価高騰対策などに取り組んでまいりました。

また、県民の声を聞かず一方的に県立別学高校共学化を推進する自民党県議団や県教育委員会に対し反対の意思を明確にした上で様々な活動を行ってまいりました。

県議会においては平成29年以来8年ぶりに予算特別委員会において、外国人問題、教育、警察など多岐にわたる質問を行い、その内容は全国メディアに取り上げられ注目を集めました。

私自身、昨年自民党県議団を離脱後、政治評論番組『文化人放送局』や『あさ8』、『デイリーWILL』『産経新聞』など多くのメディアに出演し、コメントが取り上げられるなど様々な発信を行ってきたところです。

本年度は、より一層『暮らしの安心』と『未来への希望』が実感できる埼玉県、そして日本の実現に向けて全力で取り組んでまいります。引き続き不法外国人問題に取り組むほか、インフラ整備を中心とした防災・減災対策、そして地域医療体制の強化など、皆様の声を大切にしながら、実効性ある政策を推進してまいります。

これからも県政の動きや私の活動報告を分かりやすくお伝えしてまいります。皆様の暮らしに直結した情報を丁寧にお届けする所存です。今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和7年 春

埼玉県議会議員 諸井 真英

令和7年度 地元・羽生市内の主な県事業

令和7年度、予算を確保することができました羽生市内の主な県事業(インフラ整備等)をご報告します。

もっと暮らしやすい羽生市へ!

県土整備部

令和7年度当初予算

路線名等	事業内容
① 羽生外野栗橋線(稲子)	交通安全施設整備事業(L=510m、W=7.6(12.0)m)
② 上新郷玉線(上新郷)	交通安全施設整備事業(L=520m、W=7.0(12.0)m)
③ 新郷停車場線(上新郷)	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=130m、W=7.0(12.0)m)
④ 加須羽生BP(国道125号)	道路改築(L=8,800m、W=13.0(23.5)m)
⑤ 加須羽生BP(国道125号)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=8,800m、W=13.0(23.5)m)
⑥ 鴻巣羽生線	舗装道整備(舗装修繕、W=6.7m、L=135m)
⑦ 羽生外野栗橋線	舗装道整備(舗装修繕、W=6.0m、L=280m)
⑧ 羽生栗橋線(北萩島その1)	舗装道整備(舗装修繕、W=7.3m、L=280m)
⑨ 佐野行田線	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=350m)
⑩ 羽生栗橋線(北萩島その2)	舗装道整備(舗装修繕、W=7.3m、L=420m)
⑪ 国道125号	舗装道整備(舗装修繕、W=6.75m、L=450m)
⑫ 今泉館林線	舗装道整備(舗装修繕、W=7.5m、L=280m)
⑬ 国道125号	道路環境整備(防草対策工、L=400m)
⑭ 羽生停車場線	電線地中化(道路)整備(支障物件移設)
⑮ 羽生停車場線	道路構造維持事業(電線共同溝本体工)
⑯ 砂山1号橋(国道122号)	橋りょう修繕(耐震補強)
⑰ 神戸陸橋(国道125号)	橋りょう修繕(耐震補強)
⑱ 羽生跨線橋(羽生栗橋線)	河川改修(測量設計、調節池整備工、用地買収)
⑲ 中川	自転車歩行者道整備(L=130m、W=7.0(12.0)m)
⑳ 新郷停車場線(上新郷)	

令和6年度2月補正予算(国の補正対応)

路線名等	事業内容
① 上新郷玉線(上新郷)	交通安全施設整備事業(L=520m、W=7.0(12.0)m)
② 羽生外野栗橋線(稲子)	交通安全施設整備事業(L=510m、W=7.6(12.0)m)
③ 加須羽生BP(国道125号)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=8,800m、W=13.0(23.5)m)
④ 羽生栗橋線(北萩島)	社会資本整備総合交付金(維持)事業(舗装修繕、W=7.3m、L=160m)
⑤ 中川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(橋梁架換工、測量)

農業基盤整備事業(農林部)

令和7年度当初予算

事業箇所名	事業概要
① 藤井下組(第2期/藤井下組)	農地中間管理機構農地耕作条件改善事業(区画整理、6.2ha)
② 上須戸堰(熊谷市上須戸)	農地防災事業(河川応急/付帯工1式)

都市整備部

令和7年度当初予算

事業箇所名	事業概要
① 羽生水郷公園	公園等施設整備(防犯カメラ設置工、設計) 公園等施設管理(公園等施設補修(中長期)/排水ポンプ設備更新、 深井戸ポンプ改修工事設計、水生植物園ほか木道及び護岸改修設計、 水族館電気設備等更新工事設計)

14 15 一般県道羽生停車場線・主要地方道羽生外野栗橋線



■電線地中化(道路)整備
令和7年度
・支障物件移設補償、電線共同溝本体工

1 22 主要地方道羽生外野栗橋線 (稲子地内外)



令和6年度(補正)
・物件調査
令和7年度
・物件調査、鑑定評価

4 5 23 一般国道125号(加須羽生バイパス)



■4車線化区間
(県道三田ヶ谷礼羽線～
国道122号)
令和6年度(補正)
・4車線化工事
令和7年度
・4車線化工事

■6車線化区間
(国道122号・国道125号重用区間)
令和6年度(補正)
・6車線化工事・用地買収・補償
令和7年度
・6車線化工事
・用地買収・補償



■神戸陸橋(Ⅱ期線・4車線化)
(橋長:262.72m/幅員:11.75m)
令和6年度(補正)
・上部工(東武鉄道施工委託)
・橋面舗装工、照明工
令和7年度
・工事ヤード借地料

19 25 一級河川中川(上流工区)

令和6年度(補正) 弁天橋橋りょう架換え、河川台帳整備
令和7年度 調節池の整備 用地買収及び補償、測量設計

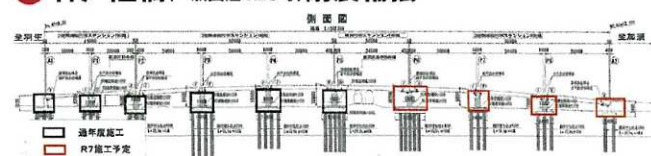


弁天橋(架換え前:18.0m→架換え後:36.2m)

一級河川中川 河川改修事業箇所図



17 神戸陸橋(一般国道125号)耐震補強



■神戸陸橋(Ⅰ期線)《橋長:262.75m/幅員:10.75m》
令和6年度(補正)及び令和7年度 橋脚補強、落橋防止



【徹底解剖】諸井真英の『詳細人物像』

1) 根っこ: 「納得できないまま黙る」が一番苦手

2) 思考スタイル: 「事件」ではなく「仕組み」を見る

3) 行動特性: 「準備で勝つ」設計図主義

4) 正義感の方向: 「弱い側の生活感覚」が芯

5) コミュニケーション: 説明できる言葉へ変換

6) 対人面: 「好かれる」より「信頼」

7) クリエイティブ面: 硬いテーマを伝える表現者

8) 弱点: 「誠実さ」の副作用(摩擦が状態化)

【背景・プロフィール】

政治的背景: 小野田寛郎との出会い。中川昭一・安倍晋三元総理より薫陶。「日本人のために働く」

趣味: サッカー、写真、旅行(全都道府県・海外120カ国・ブラジル在住)。

嗜好: 酒好き、肉食、

パーソナリティ: 村度なし、国民に寄り添う政治家。

身長193センチ、心身ともに大きな男。

本質: 「県民の利益に寄り添う政治を行政に求める」面倒な役を引き受ける「職人型政治家」

怒りを制度と文章に変える専門家。

193cm

YouTube 諸井真英TV MOROMORO CHANNEL チャンネル登録受付中!



埼玉県議会議員

もろい まさひで

諸井 真英

諸井 真英 県政事務所
〒348-0053 羽生市南7-18-10
TEL. 048-561-9666
FAX. 048-561-9670
team193@gmail.com
f https://www.fb.me/moronojapao
@moronojapan

高市早苗総理とともに新しい時代の幕開けに

新しい年を迎え、皆様におかれましてはお健やかにてお過ごしのことと拝察いたします。日頃より温かいご指導とご鞭撻を賜り、心より感謝申し上げます。

わが国初の女性総理として高市早苗内閣総理大臣が就任し、そして新たな年を迎えました。私はこの歴史的な瞬間を、心からの敬意と希望をもって迎えています。

私自身、昨年の自民党総裁選において高市早苗氏を応援し、石破内閣で失った信頼を取り戻すべく、努力してまいりました。国家の独立、そして未来を担う世代への責任。そのすべてを体現してきた高市総理の誕生は、まさに日本の新たな夜明けであり、高い内閣支持率は国民の期待の表れであると感じております。

また、私が長年お世話になっている片山さつき財務大臣とは、地方財政や地域経済の課題について意見交換を重ねており、積極財政と減税による経済成長を通じて、地方を含む日本全体を元気にする政策の推進に地方議員としてサポートしていく所存です。

さらに、城内実成長戦略担当大臣とは、これまで積極財政を通じて地方からの産業振興・雇用創出のあり方をともに議論してまいりました。

国政の最前線と直接つながりながら、県民の声を確実に政策へと反映させる、これが私の使命だと確信しております。

いま、物価高・人口減少・治安悪化・不法外国人問題など、地域の暮らしを脅かす課題が次々と押し寄せています。しかし、私は悲観していません。困難なときこそ、政治の真価が問われます。国民の高い支持を受ける高市早苗総理をトップに、新しい政府による国家運営をサポートしていくことが、日本国、そして埼玉県のためであると信じ全力で働いてまいります。

令和8年は古来から情熱や変化を象徴とする午の年です。皆様とともに、新しい日本を創ってまいりましょう。

令和8年 新春

埼玉県議会議員 諸井 真英



フォロワー4.7万人を突破! 県議No.1!

埼玉県議会議員 諸井真英 の日々の活動は SNS でご覧になれます。

日本を、地域をもっと強く、豊かに、成長させます!

令和7年度の所属委員会 県土都市整備委員会/人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会

羽生市は「県内犯罪率ワースト1位」

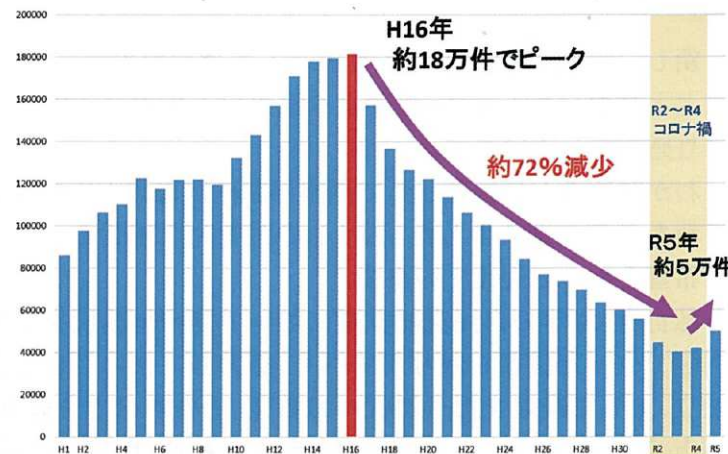
—数字で見る現状と、これからの防犯対策—

1. 羽生市の犯罪率はなぜ問題なのか(データで確認)

- 埼玉県全体の刑法犯認知件数は令和5年に49,653件、犯罪率(人口1,000人あたり)は6.8。ここ数年、県全体としても再び増加傾向にあります。

- その中で羽生市は、人口1,000人あたりの犯罪件数(犯罪率)を見ると

- ・ 令和4年:7.3件(県内5位)
- ・ 令和5年:9.4件(県内3位)
- ・ 令和6年:11.4件(県内1位)



3年連続でワースト5入り直近では県内ワースト1位という状況です。

2. 羽生市で多い犯罪のタイプ



住居・事業所への侵入窃盗犯の多くは、窓ガラスを壊して侵入するケースが多いようです。

- 埼玉県警の市町村別統計を見ると、羽生市の刑法犯は『窃盗犯(盗み)』が中心です。

- 県全体でも最も多いのは

- ・ 自転車盗
- ・ 車上ねらい
- ・ 住居・事業所への侵入窃盗といった

『身近な窃盗』で、羽生市も同様の構図です。



つまり「羽生市は身体に危害が及ぶ凶悪事件が多い街」ではなく、自転車や家財、金属類などを狙った窃盗が多い街と言うのが実態です。

3. 最近目立つ「金属盗」(室外機・給湯器・銅線・農業用設備など)

- 羽生市ではここ数年、

- ・ エアコンの室外機 ・ 給湯器 ・ 太陽光発電設備の銅線
- ・ 農業用設備の金属部品(銅線・給水バルブ・金属板 など)

を狙った**金属盗難が繰り返し発生**しており、市も注意喚起を行っています。

- 埼玉県警も『**室外機が狙われています!**』として、県内で金属製品の盗難が多発していること、室外機・蛇口・水道メーター・門扉など身近な金属類が被害に遭っていることを警告しています
- 金属価格の高騰を背景に、『金属をまとめて盗んで転売するタイプの窃盗』が羽生市の犯罪率を押し上げている面があります。



身元確認なしで金属類を買い取るヤードを視察(群馬県館林市)

4. なぜ羽生市の犯罪率が高くなるのか

①人口1,000人あたりで見ると高くなる構造

- ・ 人口規模が大きい市では、数十件単位の増減でも犯罪率が大きく動くため、**羽生市の犯罪率のランキングは近年安定して上位**にあります。

②窃盗犯、とくに金属盗が多い

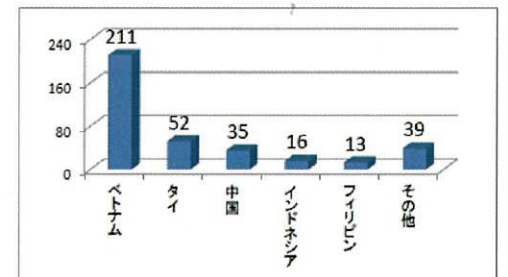
- ・ 自転車盗・車上ねらい・侵入窃盗に加え、**室外機や農業用設備の金属盗が多い**ことが特徴です。

③県全体の傾向として、窃盗犯が再び増加に転じている

- ・ 令和4年以降、埼玉県全体で刑法犯認知件数が増加傾向にある中で、**羽生市はその影響を強く受けている地域の一つ**になっています。

④金属盗は一部の組織的窃盗グループが関与している可能性

- ・ 警察庁や国家公安委員会の分析では、エアコン室外機や電線などの金属盗の一部について、**不法滞在者を含む窃盗グループによる広域・組織的犯行が指摘**されています。
- ・ 埼玉県内を中心に100件以上の窃盗を行い、12月に逮捕された**ベトナム人窃盗団11人のうち首謀者と見られる人物は羽生市在住**でした。



埼玉県警は令和6年中、来日外国人に係る出入国管理及び難民認定法違反事件で366人を検挙しました。

羽生市民からは驚きと不安の声をいただいています。

5. 県・市に求められる対策

①金属盗・窃盗対策の強化

- ・ ヤード(スクラップ置き場)等での金属買取りに対する監視・指導の強化
- ・ 空き家・空き倉庫・農業用施設の実態把握と見回り強化
- ・ 羽生警察署・県警本部との連携による重点パトロール

②外国人を含む地域住民との協力体制づくり

- ・ 真面目に暮らしている多くの外国人住民の信頼を損なわないためにも、一部の違法外国人グループの犯罪には厳しく対応しなければなりません。
- ・ 多言語の防犯チラシ、防犯教室などで情報を共有し、地域全体の予防力を高める。

③県としての制度・条例面の検討

- ・ 金属買取業者への規制や届け出義務の運用状況を点検し、必要に応じて見直しを提案。
- ・ 再犯防止や不法滞在対策について、国・他県との連携を強める。

6. 市民のみなさんへのお願い

- 羽生市の犯罪率が県内で高い水準にある最大の要因は、**自転車や室外機、農業用設備などを狙った「身近な窃盗」**です。
- 県や市、警察も連携して対策を進めていますが、防犯カメラやセンサーライトの設置、二重ロックの徹底、不審な車両・人物を見かけた際の通報など、**一人ひとりの防犯意識が何よりの抑止力**になります。
- 「羽生は犯罪率が高い街」で終わらせるのではなく、**「みんなで力を合わせて犯罪を減らしていく街」**に変えていけるよう、引き続き取り組んでいきます。

在日クルド人に監禁等の被害受け刑事告訴



記者会見の様子。左から奥富精一川口市議、高木功介県議、私

以前から川口市周辺で繰り返されているクルド人による犯罪、不法行為、迷惑行為に泣き寝入りを強いられてきた多くの市民のためにも、今回刑事告訴という強い措置を講じました。

会見はニコニコ生放送はじめ様々なメディアで生中継され、大きな反響を呼びました。



会見はニコニコ生放送はじめ様々なメディアで生中継され、大きな反響を呼びました。



クルド人らによる不法投棄の実態。

7月1日、衆議院第二議員会館にて記者会見を行いました。これは6月2日に川口市内で発生した高木功介県議、奥富精一川口市議はじめ地方議員の視察団の車両に対し、クルド人数名が3台の車に分乗して追跡、逃げ込んだ武南警察署において議員を監禁した上で罵声を浴びせた襲撃事件についての経過説明、及び当該クルド人数名を刑事告訴したことを報告するためのものでした。



注目度が高く、衆議院第二議員会館の記者会見場には様々なメディアが集まりました。



クルド人が経営しているヤード。令和5年4月にはクルド人100人以上が集まり大音量で音楽を流すなどの迷惑行為が発生し警察が出動する事態も起きていました。



埼玉県警武南警察署駐車場にてクルド人らに取り囲まれた時の様子。

『ABEMA PRIME TV』に出演！



全国的な話題となりつつある川口クルド人問題について、コメンテーターとして出演依頼があり六本木のスタジオにて出演、ロンブー田村淳氏はじめ様々な出演者と議論しました。田村淳氏は川口市や蕨市など問題が発生している現場を訪問し、クルド人との交流を自ら取材する様子を紹介しましたが、私はその映像を見て即座にあることに気づき指摘しました。



それは、6月2日に高木県議はじめ地方議員視察団を追い回し、罵倒したクルド人が自主パトロールをする善良なクルド人として出演していたのです。大変驚きましたが、このような演出の仕方は現実を正しく伝えるどころか、事実を歪め、住民の不安や怒りを増幅させる悪質な報道と感じました。

結局、この放送はやらせ、仕込みとの批判が殺到し、田村淳氏も謝罪のコメント出すなど大炎上となってしまいました。

テレビ局はじめメディアが果たすべき役割は、問題の本質を隠すことでも、一方の立場だけに寄り添って印象操作をすることよりも、冷静に公平公正な事実を報道し、視聴者に問題を提起することだと考えています。視聴された市民からも反響が大きく、またいろいろなことを考えさせられました。



県・国の課題を様々なメディアで討論！

在日外国人問題ははじめ、国や県が抱える課題、問題点について多彩なメディアに出演し、リアルタイムで討論し情報発信しておりますのでどうぞご覧ください。



もぎせかチャンネル(茂木誠先生)ゲスト(2025/7/18放映)



参政党公式チャンネルにて神谷宗賢代表、和田政宗氏とクルド人問題について討論(2025/9/15放映)



有本香チャンネル ゲスト(2025/8/19放映)



チャンネル桜「クルド人問題 その移民問題の危険な現実」(2025/6/11放映)



デイリーWILL「田村淳「川口クルド現地視察」のウソを暴く!!」(2025/7/4放映)



産経WEB LIVE「川口クルド人騒ぎで告訴」(2025/6/27放映)



文化人放送局 山口敬之のウィークエンドライブ(毎週土曜日13:00~)レギュラーコメンテーターとして出演中!



文化人放送局The Q&A コメンテーター



さとうさおり東京都議会議員のチャンネルにて対談「中川昭一元財務省 秘書諸井氏と緊急対談」



三枝玄太郎チャンネルにゲスト出演(2025/10/11放映)「埼玉県政の闇」

『日本一住みやすい埼玉』のはずが、県民の不安と不信が広がっています！

令和7年10月1日

県議会一般質問報告の概要

埼玉県議会議員 諸井 真英（無所属・羽生市選出）

現在、埼玉県政には「①治安悪化」「②県民無視」「③隠蔽体質」「④利権ファースト」という4つの大きな問題があります。私は県民の皆様から寄せられた切実な怒りと不安の声を、知事・執行部に直接ぶつけました。



▲大野知事の政治姿勢と「4つの大問題」を厳しく追及する諸井真英

外国人問題・治安対策

テロ組織関係者への「感謝状」・施設貸出を許すな！

■ 不法滞在者・テロ組織関係者への感謝状贈呈

県は昨年1月、不法滞在クルド人（後にトルコに強制送還後逮捕、テロ組織PKK関係者と報道）が実質経営する企業から100万円の寄付を受け取り、感謝状を贈呈しました。知事は「代表者が別人だと思った」「知らなかった」と弁明しましたが、記念写真まで撮影しており、チェック体制の甘さは明白です。

私は「反社やテロ組織関係者からの寄付は受領拒否すべきであり、感謝状は即刻取り消すべきだ」と迫りました。

■ 県営施設のテロ支援イベント利用

県営公園や埼玉会館が、テロ組織PKKの旗を掲げるイベント（ネウロズやクルド人歌手コンサート）に利用されています。テロ組織の権利より「県民の安全」こそ最優先されるべきです。

テロ支援の疑いが濃い団体への施設貸出は禁止すべきと訴えましたが、知事は「法令に基づき判断する」「貸さない理由がない」と述べるにとどまりました。

■ 解体工事ヤード・外国免許切替の厳格化

騒音や不法投棄が絶えない解体工事ヤードへのパトロール強化、および10月から始まった「外国免許切替」の審査厳格化（居住実態の確認など）について、県警察及び県土整備部に厳格な対応を求めたところ、確約の答弁をいただき、外免切替制度は10月から厳格化が実現しました。

教育現場の混乱

「ハラル給食」「礼拝室」…行き過ぎた配慮は現場を壊す

一部で要求されている「給食のハラル対応」や「学校内礼拝室」の設置。これらは現場の教職員に過度な負担を強いるだけでなく、憲法の「政教分離」原則にも触れる恐れがあります。

私は「県として一律に対応しないと宣言すべきだ」と提案しましたが、日吉県教育長は「現場判断」として責任を現場に丸投げする姿勢は許されないと考えます。

埼玉スタジアム指定管理者問題

浦和レッズを排除？「官製談合」の疑いを追及！

■ ホームチームに対する冷遇

指定管理者の公募において、ホームチームである「浦和レッズ」が運営メンバーから外れ、埼玉スタジアム内事務所からの退去を余儀なくされました。

レッズとの連携不足が進めば、札幌ドームのように収益が悪化し、県民負担が増える懸念があります。

■ 公募プロセスの不透明さ

選定委員である県の副部長が、公募前に自民党県議の圧力を受け、特定の団体と接触し、指定管理の枠組みについて指示をした事実が判明しました。これは「官製談合」により公募の公平性を歪める行為であり、地方自治法に定めた指定管理者制度から逸脱した違法性が疑われる行為です。私はこの特定の自民党政治家に付度し、埼玉県が公募選定を捻じ曲げて浦和レッズを排除するに至ったことは、明らかにファンや県民の願いより、権力への付度、利権優先によりもたらされた結果であり、今の埼玉県政を象徴する出来事だと感じます。私はこれからも利権ファーストの政治を県民ファーストに戻すべく活動して参ります。

別学・共学化問題

共学化に浦和高校生の声「30人中30人が反対」 教育長は現場の声を聞くことから逃げるな！

■ 「僕たちの伝統を壊さないで！」

9月の浦和高校文化祭で、生徒30名・保護者に直接聞き取りを行いました。結果は「全員が共学化反対」。これが当事者のリアルな声です。

たった1件の苦情を根拠に共学化を推し進めるのは暴挙です。私は教育長に対し「直接学校へ行き、生徒と対話集会を開くべきだ」と強く要請しましたが、教育長は「その予定はない」と訪問を拒否しましたが、その後当事者と県庁内での面会が実現しました。

情報公開の在り方

都合の悪い文書は「黒塗り(のり弁)」で隠蔽

今回の一般質問にあたり、共学化議論や埼玉スタジアム選定に関する公文書を開示請求しましたが、出てきたのは肝心な部分が全て塗りつぶされた「黒塗り文書」でした。

大野知事は国会議員時代、国の黒塗り文書を批判していましたが、自身の県政では黒塗り解答を連発して情報を隠蔽しています。私はこの言行不一致を指摘し、知事のリーダーシップによる情報公開を求めましたが、未だ実現していません。

